

復習シート 第五学年 国語



組	番号	名前
---	----	----

【ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる問題】

1 古川さんは、ことわざの意味を辞書で調べて、ことわざカードを作っています。次の **ア**

イ に入ることわざの使い方の例として最も適切なものを、あとの1から3までの中からそ

れぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

三度目の正直

（意味） 一度や二度で思い通りにならなくても、三回目ではうまくいくものだ。

（使い方の例） **ア**

1 どんなに得意なことでも、時には失敗することもあるよ。**三度目の正直**だよ。

2 多くのものを一度にやろうとするとうまくいかない。**三度目の正直**だね。

3 一本めと二本めのシュートは外れたけど、次は決まるよ。**三度目の正直**だよ。

レベル6

もちはもち屋

（意味） 何事も、それぞれのせん門家や得意な人にまかせるのが一番だ。

（使い方の例） **イ**

1 **もちはもち屋**と言うように、人の好みはいろいろで、しゅみはいろいろあった方がよい。

2 **もちはもち屋**と言うように、卓球の審判なら卓球クラブの友達にたのむ方がよい。

3 **もち**は**もち屋**と言うように、好きな作家の本を見つけたら時間を気にせず読んだ方がよい。

レベル6



復習シート 第五学年 国語



組	番号	名前

【司会の役割や話し手の意図を捉える問題】

かおりさんのクラスでは、「自分たちが住む町について調べよう」というテーマで新聞作りをしています。かおりさんの班は、町の特産品であるいちごについて、いちご農家の方にインタビューすることになりました。かおりさんたちはどんなことをインタビューすればよいか話し合いをしています。【話し合いの一部】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの一部】

かおり	いちご農家の方にどんなことを聞きたいですか。
ゆうき	ぼくは作っているいちごの種類を教えてください。
ひろこ	わたしはどのくらいの量を作っているのか知りたいです。
さやか	わたしもいちごの種類や量について気になります。でも、せっかく農家の方にインタビューするのだから、作っている人にしか分からないことを質問したらどうですか。
りょう	そうですね。ぼくは、
かおり	それはいい質問ですね。農家の方ならではの喜びや苦勞が聞けるかもしれませんね。他に何か聞きたいことはありますか。

（話し合いは続く）

(1) ー線部のさやかさんの発言は、どのような発言でしょうか。次の1から4の中から最もふさわしいものを一つ選んで、その番号を書きましょう。

レベル8

- 1 出された意見を内容によって整理して、分かりやすくしたもの
- 2 出された意見に反対して、自分の意見を通そうとしたもの
- 3 出された意見をまとめて、話し合いを終わらそうとしたもの
- 4 出された意見をみとめながら、他の視点で聞きたいことはないか考えさせようとしたもの

(2) りょうさんはどのような発言をしたのでしょうか。話し合いの様子から考えて、次の1〜4の中から最もふさわしいものを一つ選んで、その番号を書きましょう。

レベル7

- 1 いちごを作っていて楽しいことや、反対に大変なことを聞きたいです。
- 2 どうしたらおいしいいちごが作れるのかを聞きたいです。
- 3 ほかの町で作っているいちごどんなところがちがうのかを聞きたいです。
- 4 何人でいちご作りをしているのかを聞きたいです。

復習シート 第五学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組	番号	名前
---	----	----

【R2】復習シート 小学校5年 国語（書くこと）

1 自身の考えを相手に伝えるための工夫に関する問題

次のこう成メモは、「夏休みに遊びに行くなら、海と山のどちらがいいか」について自分の考えを書いて伝えるためのものです。こう成メモを見て、に当てはまる言葉を考えて書きましよう。**レベル7**

へこう成メモ	
始め	自分の考え 夏休みに遊びに行くなら、海がいい。
中①	理由 海は、 <input type="text"/> から。 海に入って泳いだり、遊んだりする。
中②	理由 波をながめていると落ち着くから。 太陽の光と波を同時に見ているとゆったりした気分になる。
事例	
自分の考え	やはり、夏こそ海に行って遊びたい。
終わり	

海は、

から。

構成に関する問題

2 夏休みに遊びに行くなら、海と山のどちらがよいか文章で伝え合うことになりました。

伝える内容について、次の〈注意〉をよく読んで書きましよう。**レベル8**

- 〈注意〉
- 二だん落目で、五行以上、七行以内で書くこと。
 - 一だん落目には、あなたなら、夏休みに遊びに行くなら、海と山のどちらがよいかを書くこと。
 - 二だん落目には、そこで何がしたいかや何ができるかにふれながら、その理由を書くこと。
 - 原こう用紙の使い方について書いて書くこと。

七行

五行

埼玉県学力・学習状況調査



